

「全国地域安全運動 防犯作文・ポスターコンクール防犯作文」

県優秀賞作文のご紹介 「高い意識をもって」 2年

僕は、薬物乱用を防ぐ為には、一人一人が高い意識を持つことが大切だと思います。

その「高い意識」とは、薬物に対する正しい知識を理解することと、それを使ってしまうとその後、自分がどんな風になってしまうのかを認識することです。

この前、クラスの授業で警察署の方にお越しいただいて薬物乱用防止の為の学習をしました。その警察署の方のお話を聞くと、薬物は依存性が高く一度使ってしまえばやめられなくなったり、幻覚、幻聴など脳や体に機能障害を起こしたりと体に本当に多大な害を及ぼすことが分かりました。

僕は、薬物を一度でも使うと、自分の将来をめちゃくちゃにしてしまうものなんだと現実的に感じ、同時に恐ろしくも思いました。

最近ニュースで、覚醒剤や危険ドラッグが原因で起きた事件、事故をよく耳にします。多くの方が心や体に大きな傷を負い、時には命まで落としています。何の罪も無い人々が事件に巻き込まれ、苦しい思いをしている人が大勢います。また、僕たち未成年にも薬物は決して遠い存在ではないということも分かりました。

薬物乱用のきっかけのほとんどは、仲の良い友達や先輩だといいます。こういう場合はどうすればいいのか。具体的に断り方のロールプレイングを体験しました。このような場合、断るには三つのポイントがあります。

一つ目は、はっきり言う事。ぼそぼそと言ってしまえば相手の勢いにおされることが多いからです。

二つ目は、理由をつけて断る事。ただ単に断っても口が上手い相手では、結局相手の言うがままになってしまうからです。

三つ目は、人の力もしくは法律の力を使う事。相手が自分より上の立場や複数の場合、絶対的にこちらが不利なので、そういう時に、警察を呼ぶと言ったり、法律の力を使ったりするのが有効だからです。

このように断る術はたくさんありますが、最終的には自分の「意志」の強さが大切だと思います。薬物を絶対にしない、させないという強い意志、薬物に対する正しい知識と、一度使ってしまえばどうなってしまうかということの認識をしっかり持って、日々「判断し行動する」ということが、乱用を防ぐ事に繋がると思います。

中学生や高校生は、これからの未来を担っていく大切な存在だと思います。自分の未来をめちゃくちゃにしてしまう「悪」には関わらないように、強い意志を持って生活できるとよいと思います。